

巻頭エッセイ

## 「ときめき図書館」 岩豪友樹子

(いわごうゆきこ 歌舞伎・劇作家。日本演劇協会会員。別府大学文学部非常勤講師。大分県文化スポーツ振興財団理事。歌舞伎脚本代表作 国立劇場「江戸宵闇妖狐爪(えどのやみあやしのかぎづめ)等。月刊セーノに小説「天狼の翼」を連載中のほか大分合同新聞夕刊コラム「灯」でもおなじみ)



中学生のとき、オードリー・ヘップバーンの『マイ・フェア・レディ』を観て、ヒギンズ教授の邸宅の天井までぎっしり本が詰まった本棚に目を奪われ、いつかこんな家に住みたいと憧れたものです。

東大阪市の司馬遼太郎記念館には、2万冊を超える書籍を収納する3層吹き抜け構造の壁を覆う書棚があり、あたかも1冊1冊が司馬遼太郎の脳細胞であるかのように思えます。

歴史物の小説や芝居を書くときは資料として多くの本が必要になります。私の図書館利用は遅く、以前は本の大半を購入していたので、本棚からあふれ出した本は部屋を次第に浸食し困り果てていました。まだその後遺症は残っていますが、今、私には安心して任せられる図書館という強力なブレインがいます。

書架の間をめぐり歩き、心惹かれる本を手に取ると探していた答えが見つかったり、アイデアに詰まっていたときに異なるジャンルの本が並ぶ書架を眺めて、意外な組み合わせのヒントを得たりするのは図書館利用の醍醐味のひとつです。

「本はもう一人の友人」と詩人の長田弘さんは言っています。一度読んだものは忘れてもいい。忘れたらもう一度読めばいい。再読は友情の証しであり、大切なものを思い出させてくれる友人としての本をどれだけもっているかで、自分の時間の豊かさは変ってくる、と。名言ですね。

今日も私は、新しい友との素敵な出会いを期待して図書館へ向かいます。

### 岩豪さんの講演会を開催します

#### 想像の迷宮へようこそ ~歌舞伎脚本の作成をとおして

- 日 時 平成25年1月18日(金曜日) 13:30~15:00(開場13:00)
- 会 場 県立図書館1F 第2・3研修室
- 対 象 一般の方 50名 ■参加費 無料

ただいま  
申し込み  
受付中です

お問い合わせ先 大分県立図書館 企画・資料課 097-546-9978

大分文学散歩  
(復刻第3回)

別府市鉄輪 No.70 昭和51(1976)年9月号掲載

田辺聖子「続 言うたらなんやけど」

筑摩書房 昭和51(1976)年刊

「鉄輪温泉は、地獄めぐりの拠点なのである。いかにも湯治宿という感じの宿が多くていい。別府では一ぱん古い湯で、一遍上人がひらいたといわれている。私たちの泊まった宿も百年ぐらい経っていそうな感じで、まわりもそんな家がひっそりとたてこみ、静かである。」

No.70で紹介した「続 言うたらなんやけど」は  
914.6/タ/続(公開書庫)のほか、  
角川文庫 文庫/06/9(公開書庫)でも読むことができます。



手前に見える重厚な造りの旅館は残念ながら姿を消していました。  
おみやげ屋さんのあった場所には、野口雨情の詩にも詠われた市営鉄輪むし湯が、手前のむし湯広場には「一遍湯かけ上人」があり、温泉の湯を上人像の自分が治したい箇所にかけるといいといわれています。

「大分文学散歩」は、県内各地の文学の舞台を訪ねたコーナーで、昭和47(1972)年4月から50回にわたって、本紙に掲載されました。

## 今回のテーマ

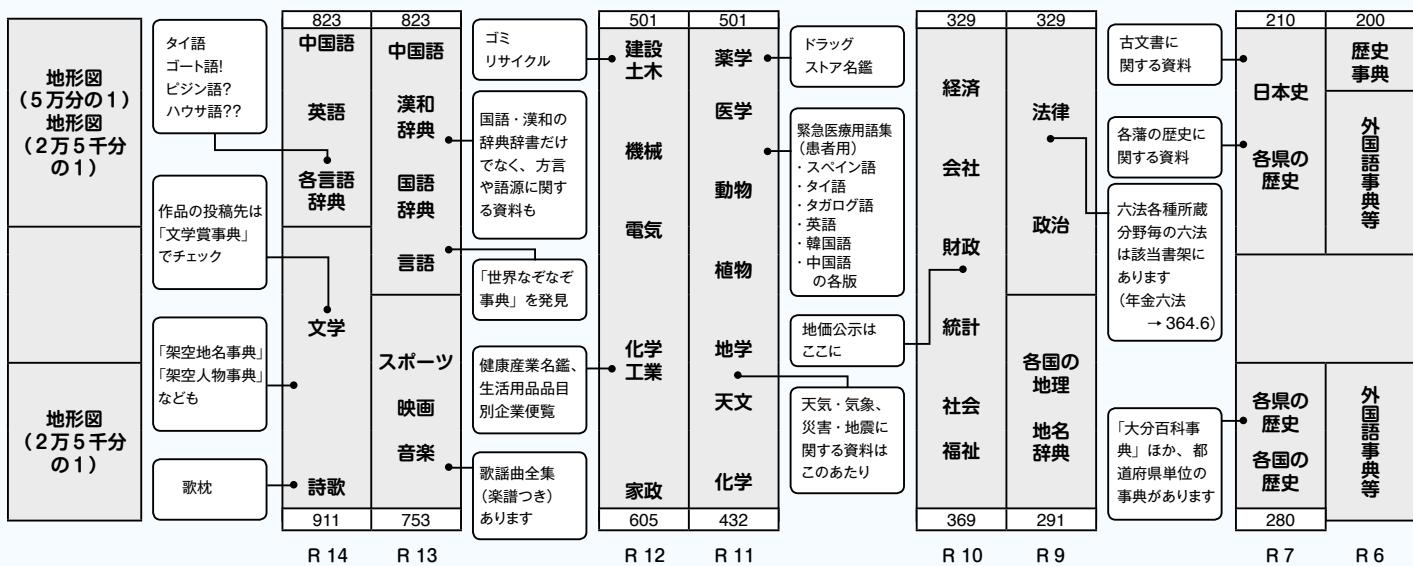
# レファレンスブックをつかってみる

レファレンスブック（「調査相談資料」）は「調べもの」のための資料で、約14,000冊所蔵しています。「目録」、「百科事典」、「各分野の辞典・便覧・ハンドブック」、「地図」、「法令集」、「統計」、「辞書」などです。このコーナーの資料は調べものため常備している資料なので、館内利用のみとなっています（貸出はできません）。

## 「レファレンス」とは？

ともとは、「参考」とか「参照」という意味ですが、図書館では皆さんのが仕事や日常生活、研究活動を進めるうえで必要な資料や情報を効率的に利用できるようお手伝いをするサービス（レファレンス・サービス、「調査相談業務」とも）を行っています。

## 調査相談案内図

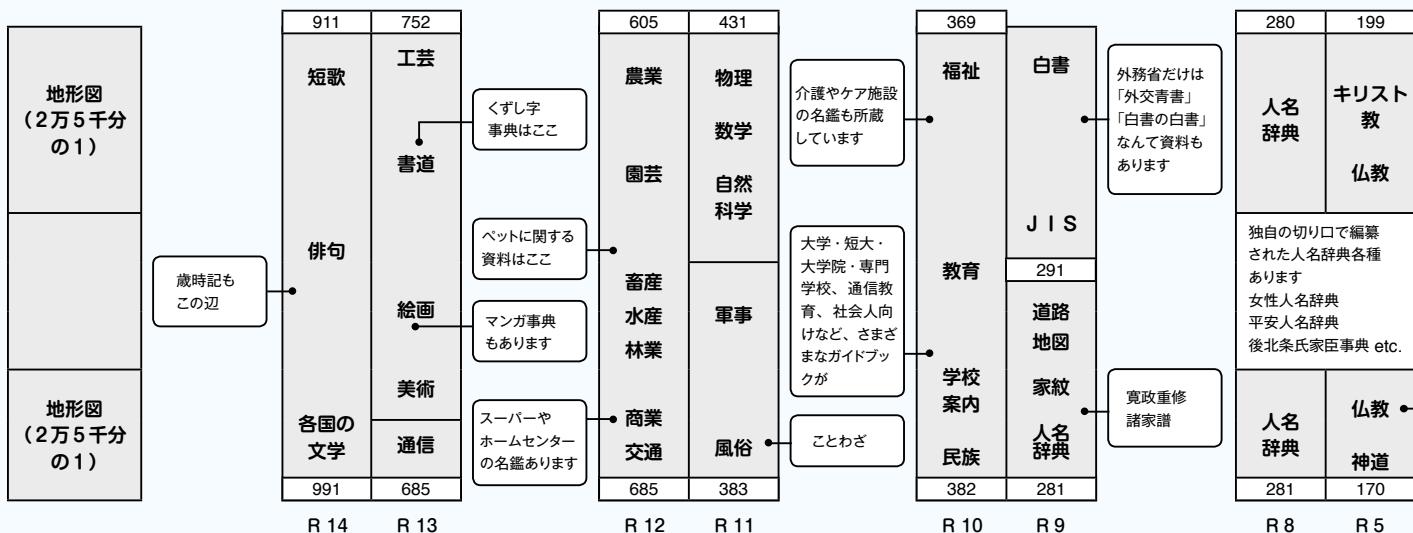


どこから手をつければいいんだろ  
自分で調べたけど、いまひとつ納得できない・・・  
もっとほかにいい資料はないんだろうか

そんなときは

**調査相談センターをご利用ください！  
専門の職員が調べもののお手伝いをいたします**

- ・当館に所蔵がない場合の取り寄せの相談にも応じています
  - ・電話や手紙、e-Mailでも相談を受け付けています
  - ・当館ホームページで過去に寄せられた相談の事例をみることができます



◆資料はどんな順番で並んでいる?

一般的の資料と同じく、「日本十進分類法」で並べています。

図中の **□ 000** が分類番号です。

目的の資料が見つからないときは、遠慮なく職員にお申し付けください。

◆書き写すのは大変だ!

必要な箇所をコピーすることができます。

1枚 10 円（カラーは 100 円）必要です。

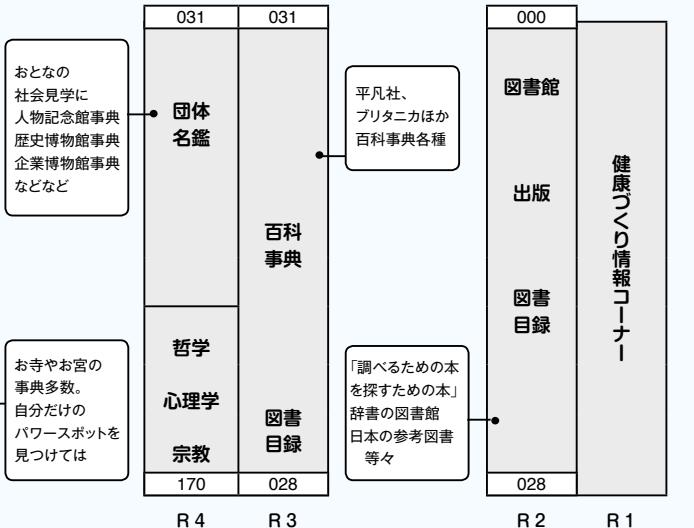
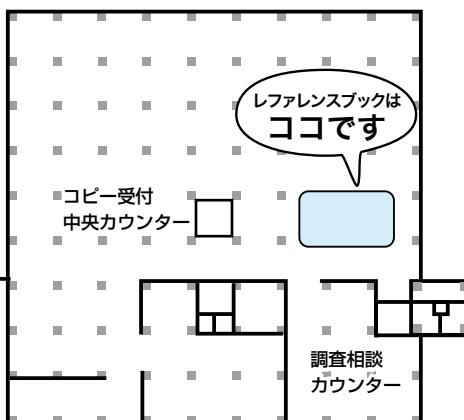
中央カウンターの「コピー受付」にお申し出ください。

また、貸出可能な同一資料を所蔵していることもあります。

**ヒント**

同じ分類番号の棚を  
チェックしてみてください。

2F



平成 25 年度

## 図書館ボランティアを 募集します

平成 25 年度に県立図書館でボランティアとして活動いただける方を募集します。

年度途中での追加募集等はいたしませんので、興味のある方はこの機会にご検討ください。

### 募集する活動分野

①子ども室支援部門 (30 人程度)

毎週日曜日の「よみきかせ広場」で読み聞かせをしていただきます。

②郷土資料部門 (20 人程度)

郷土資料の整理（書架整理）や古い新聞記事の整理をお願いします。

③児童・生徒支援部門 (10 人程度)

小学生、中学生の「調べ学習」のお手伝いをおねがいします。

④図書館行事部門 (20 人程度)

図書館のイベントや、図書館見学のお手伝いをおねがいします。

### 応募資格

①県内在住の高校生以上の方

（ただし③と④の部門は大学生以上。また、高校生は保護者の同意が必要）

②必要な資格や経験

なし（郷土資料部門にパソコンを操作する業務があります）

③募集説明会（下に記載）に参加できる方

※応募者が多数の場合は抽選または選考させていただきます。

### 募集説明会日程

平成 25 年 1 月 30 日（水）、2 月 23 日（土）

2 月 25 日（月）、3 月 3 日（日）

会 場：図書館 1 F 第 5 研修室

時 間：10:00 ~ 11:30

※4 回とも同じ内容です。どれか 1 回、都合のよい日時の説明会に必ず出席してください。

# 地元図書館へ返却される方へ(1月~3月分)

大分県立図書館では、皆様が地元図書館・室に返却された本を宅配便により定期的に回収し、返却処理を行っています。  
下表日程の日の午前中までに地元図書館・室のカウンターへ返却してください。  
(カレンダーの日付が休館日の場合は、前日までに返却してください)  
原則として、下表日程の日の3日後（3日後が土日等や閉館日の場合はその翌日）が県立図書館での正式な返却となります。

- ご注意** ★ご返却の際は、開館時間内に必ずカウンターへ持参し、図書館職員に手渡して返却してください。  
ブックボスト返却はおやめください。
- ★大分市民図書館等、以下に名前の掲載のない図書館・室での返却はできません。

	1月			2月			3月		
中津市立小幡記念図書館	11(金)	22(火)	30(水)	8(金)	19(火)	27(水)	8(金)	19(火)	29(金)
豊後高田市立図書館			新館建設のため休館中	22(金)	1(金)	11(月)	21(木)	29(金)	
宇佐市民図書館	10(木)	21(月)	31(木)	5(火)	12(火)	21(木)	1(金)	11(月)	18(月)
姫島村中央公民館図書館	7(月)	18(金)	25(金)	1(金)	12(火)	22(金)	1(金)	11(月)	22(金)
国東市ぐにさき図書館	8(火)	18(金)	28(月)	7(木)	18(月)	26(火)	7(木)	14(木)	21(木)
杵築市立図書館	9(水)	16(水)	23(水)	30(水)	6(水)	13(水)	20(水)	28(木)	6(水)
日出町立萬里図書館	9(水)	16(水)	23(水)	31(木)	8(金)	20(水)	27(水)		13(水)
別府市立図書館	9(水)	16(水)	23(水)	30(水)	6(水)	15(金)	27(水)		18(月)
臼杵市立臼杵図書館	11(金)	21(月)	28(月)		5(火)	15(金)	25(月)		12(火)
津久見市民図書館	8(火)	17(木)	24(木)		4(月)	14(木)	21(木)	28(木)	21(木)
由布市立図書館	7(月)	17(木)	29(火)		6(水)	14(木)			13(水)
佐伯市立佐伯図書館	8(火)	17(木)	24(木)		5(火)	14(木)	26(火)		12(火)
豊後大野市中央図書館	7(月)	15(火)	22(火)	31(木)	7(木)	18(月)	25(月)		19(火)
竹田市立図書館	10(木)	21(月)	29(火)		6(水)	18(月)	25(月)		28(木)
日田市立淡窓図書館	7(月)	15(火)	22(火)		1(金)	12(火)	20(水)	28(木)	14(木)
玖珠町わらべの館児童図書館	11(金)	18(金)	28(月)		7(木)	15(金)	22(金)		22(金)
九重町・図書館	7(月)	15(火)	24(木)		4(月)	13(水)	21(木)		25(月)

## レファレンス担当者の日記 地域情報担当 大分の天狗

全国の天狗伝承を調べている県外の方から、大分の天狗の話を知りたいとの依頼があり、資料を数点ご紹介しました。

まずは県史・市町村史から探してみました。

資料①の信仰の章には「天狗は修験道の所産であるとされる。(中略) 県内でも国東半島の六郷満山に属する千燈寺の西の不動には、天狗の姿をした太郎天をまつっている」という記載があり、背に羽をつけ、天狗の姿をした太郎天の写真も掲載されています。

資料②の民俗信仰の章には「天狗は山に住むという。(中略) 天狗の鼻の高いものは大天狗。くちばしをもち、羽が背中にあるものは烏天狗だといっていた。山伏のような服装をしていて、一本歯の高下駄を履いている。\*箭山の権現様には天狗が住んでいるといっていた。権現様の裏には、高さが何百メートルもある目もくらむような断崖絶壁がある。ここを「天狗落し」と呼んでいます。」という記載があります。

次に大分の民話の本から探してみました。当館調査相談・地域情報室には、大分の伝説や民話に関する本を多く所蔵しています。

資料③には武藏町に伝わる話として「むかしな、米の籠をかぶって空を見たら天狗がとんじょった。坊んが『天狗さまおはよう』ちゅたら『ようわかったなあ』ちゅてうちわをくれた。それで扇ぐとどこまでも飛んで行きよった。」という話があります。

天狗の団扇を題材としたものは他にもあります。

資料④には豊後高田市臼野地方に伝わる話として「鼻を高くしたり低くしたりできる団扇を手に入れた若者が試しに自分の鼻を扇いでみたところ、どんどん高くなり、しまいには雷様まで届いて火傷して死んでしまった。」という話もあります。

天狗が登場する話は恐いというよりも、むしろ楽しい笑話のタイプが多いようです。

大分の代表的な民話の「吉四六さん」にも面白おかしく登場しています。

その他、庄内町「天狗の磨石」資料⑤・竹田市「天狗様と火起こし」資料⑥・佐伯市「神楽山の由来」資料⑦など県内各地に天狗に関する民話があります。

それぞれの土地で育まれ語り伝えられてきた民話には、その土地の方言も混ざり、イキイキとした魅力にあふれています。

あなたも地域の民話を楽しんでみてはいかがでしょうか。

また大分の民話を語り継いでいくためにも、子どもたちに読み聞かせていただければと思います。

### 参考資料

- ①『大分県史 民俗篇』大分県総務部総務課／編 大分県 昭和61年
- ②『三光村誌』三光村誌刊行委員会／編 三光村 昭和63年
- ③『国東半島の昔話』宮崎一枝／編 三弥井書店 昭和44年
- ④『豊後高田市臼野地方 語り継がれた民話』穴井和子／編 穴井和子 平成19年
- ⑤『豊後伝説集全』郷土史蹟伝説研究会／編 郷土史蹟伝説研究会 昭和7年
- ⑥『大分県の民話 第5集』土屋北彦／編 大分県の民話刊行会 平成3年
- ⑦『佐伯の昔話』佐伯市教育委員会／編 佐伯市教育委員会 昭和63年

\*編集部で適宜ふりがなをつけました。 \*八面山の別称

## 大分県立図書館報 第262号

発行日 平成24年12月26日  
発行者 大分県立図書館  
大分市大字駄原587番地の1  
電話(097)546-9972 FAX(097)546-9985  
http://library.pref.oita.jp/  
印 刷 明治印刷株式会社

## としょかん豆知識

### 新刊書はいつ棚に並ぶ?

まずその本を買うか買わないか決めます。買った後に ①ラベル ②バーコード ③ブッカー(表のビニールコーティング)を貼り、併せて貸出返却処理や検索のためのデータが正しいことを確認して棚に出します。そのため発売後棚に出るまで3週間程度かかります。

